

DOJIN  
R18  
成人向け  
18歳未満の  
購入・閲覧禁止

涙はまるでしずくのように。

小狐丸×三日月宗近



主よ、小狐丸  
には内密に

頼みたいことが  
あるのだが。

何か企んでいる  
顔じゃないか

頼みと  
いうより……

三日月



いつまでそうして  
いる気だい？

もっと  
近くにおいで。





主さま…

これは一体  
何のご冗談で…？



冗談ではないよ

…っ  
こぎ…っね、





—さあ

どうした  
小狐丸

…っ



何をそんなに  
怯えている？

はっ

はっ



—ほら、ちゃんと  
見てあげなさい。

8



顔をあげなさい。


ぬし…、  
さま…っ！





小狐丸？

妖艶な三日月は  
とても美しいと  
思わないかい



主さまは  
気付いておる……っ



私が

三日月を想うて  
おることを――



知っていて私をここに  
招きいれた—…!?

何故…、

何故、主さまは  
このような—…っ



小狐丸



あまり待たせたら  
可哀相だよ。

主……っ

小狐丸に見ら  
れて興奮して  
しまったのかな。

三日月のここは  
もうこんなにな  
っているんだ。

あ、

主……っ

あ、は……

このままでは  
辛いだろう……



挿れてあげなさい。  
小狐丸

お前だけ……

……お前だけ……  
つね……

愛しい  
三日月を。

……小狐丸

……

お前だけのものに  
してしまえばいい。

自分だけ  
のものに。



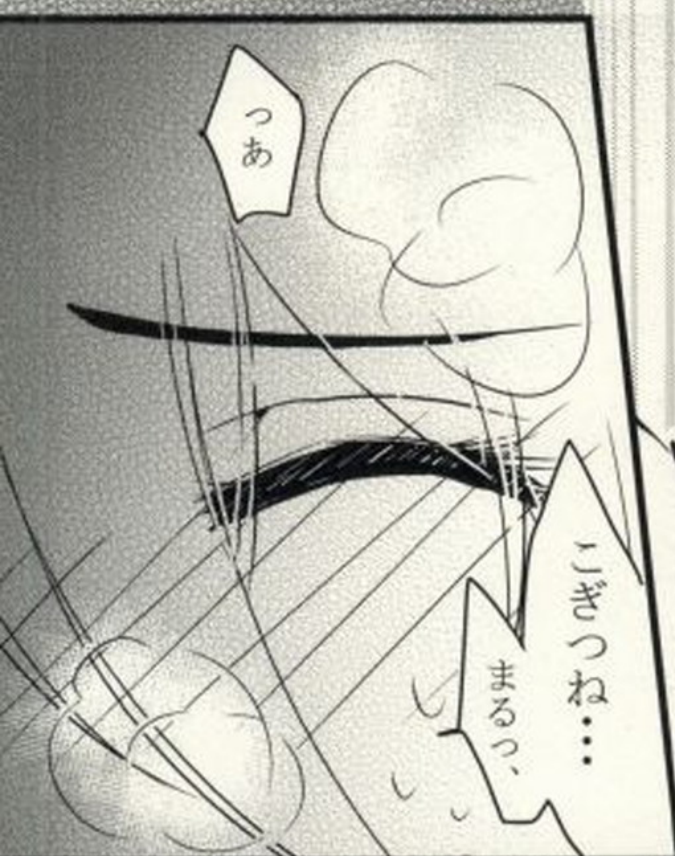
主さまの  
言葉は

まるで呪文の  
ようだった



「躊躇うことはない。  
三日月をお前だけのものに。」









あつ

あつ、  
ツはあ

は、

ん、  
つ



ズン  
ズン

アッ  
アッ  
アッ  
アッ

あ、

ハギ...  
つねえ

ぐわ  
ぐわ  
ぐわ

はあ...  
い

あ、



は...  
あ...

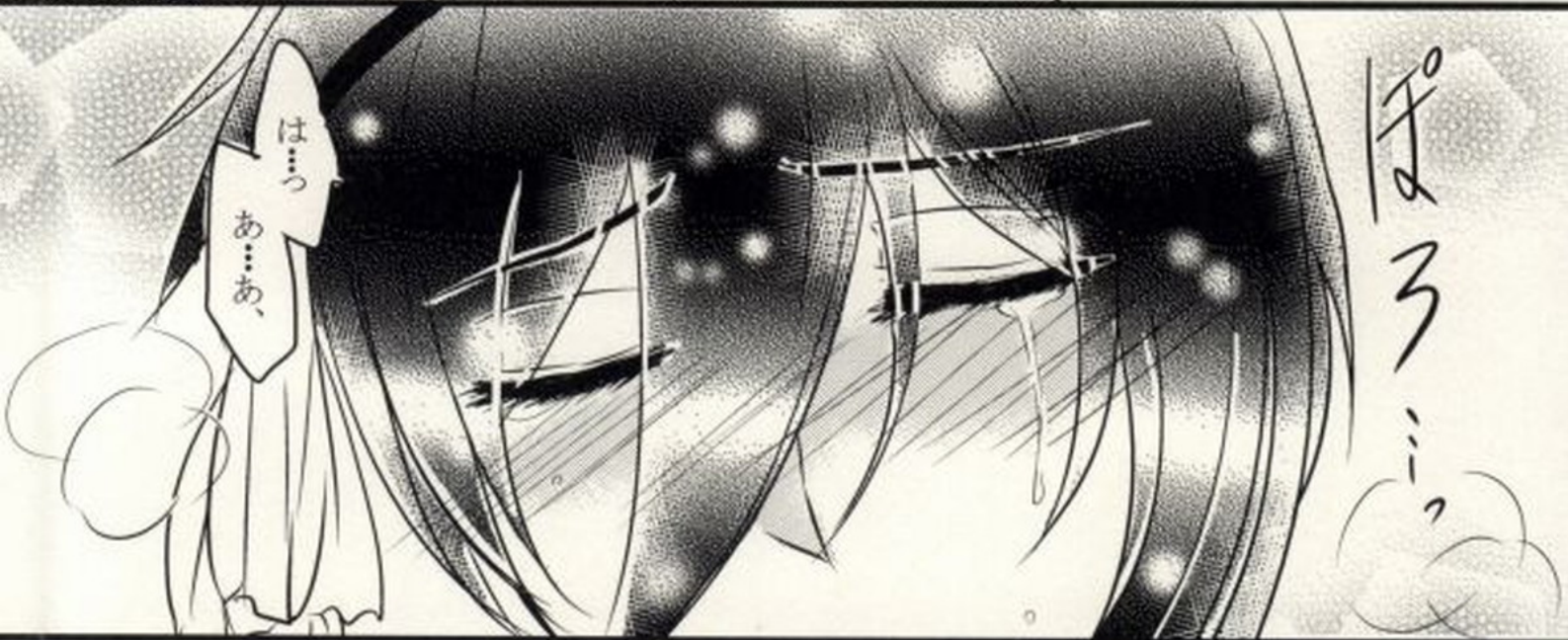
こちら、小狐丸  
少し加減をして  
あげなさい。



うあ、  
ツは、ああ

すみません主さま...  
しかし止まらぬのです







…小狐…丸？

19  
3

19  
3

お主の涙はまるで  
しずくのように

しずく……

滴り落ちるのは  
もったいない  
美しいしずくだ



私がこの想いを  
伝えたならば

お主は受け止めて  
くれるだろうか……  
三日月よ——

ツああ、

小狐……丸……っ

三日月……  
出すぞ……っ！

……はあ、  
小狐丸……



ああ…  
ああ—…っ

思感通りにことは  
運んだようだな。



そうだろ？  
三日月

…はて

何のことかの

なんだ、  
ひどいじゃないか。

主を利用して  
おいて何も教えて  
くれないなんて。

利用などとは…  
人聞きの悪い

しかしー

感謝して  
おるぞ、主よ。



奥手な狐を  
煽るには充分だった。

今更だと…

笑われるかも  
しれんが  
聞いてほしい

私はお主を  
想うておる